

平成27年度「産休・育休期間中等の研究補助人材支援」(後期) 募集要項

1. 目的

本支援は、北海道大学における女性研究者が産休・育休・介護等と研究活動を両立できるよう、研究補助人材の雇用に係る経費の助成を行う。

2. 支援対象要件

本学の女性の教員及び女性の博士研究員^{※注1}のうち、次のいずれかに該当する者を支援対象者(以下「対象者」という。)とする。

- ① 今年度中に産前・産後休暇を取得予定の者
- ② 今年度中に育児休業又は介護休業を取得予定の者
- ③ 就労しながら育児(小学校3年生以下)又は介護にあたっている者

ただし、対象者が特任教員、博士研究員等である場合やJSPS等に所属する研究員で本学を拠点に研究活動を行っている場合は、個々の雇用条件や状況を考慮の上、支援の採否を検討する。

また、その他にも女性研究者支援室において対象者として認められた者についても、同様に支援の採否を検討する。

※ 注1 「博士研究員」…「国立大学法人北海道大学博士研究員要項」に基づき採用された者を指す。
ただし、これに該当しないフルタイムの研究員からの申請を妨げない。

3. 支援内容

(1) 上記2の要件を満たす対象者に対し、研究補助者(以下「補助者」という。)を雇用する経費を助成するが、雇用できる期間は、平成28年3月31日までの間の必要期間・必要時間とする。以下の表にまとめる内容(コース)で申請が可能であるので、利用要件に応じてコースを選択すること。

(2) 雇用できる補助者は、研究補助業務に携わる技術補助員又は事務補助員又は学術研究員とし、対象者1名に対し補助者1名が雇用できる。

| コース | 支援額上限 (人件費) | 参考雇用時間 (技術補助員の場合) | 利用要件 |
|-----|----------------|----------------------|--|
| A | 900,000円(6ヶ月) | 週30時間程度 | 対象者が産前・産後休暇や育児休業等を取得する場合で、当該申請に係る半年間の内1/2以上の期間不在の場合。 ※業務日誌の提出を求めます。 |
| B | 600,000円(6ヶ月) | 週20時間程度 | 対象者が休暇・休業等以外で就労しながら育児または介護にあたっている場合。 ※業務日誌の提出を求めます。 |
| C | 400,000円(6ヶ月) | 週12時間程度 | 被支援者が休暇・休業等以外で就労しながら育児または介護にあたっている場合。 ※業務日誌の提出は不要。 |
| D | 200,000円(6ヶ月) | 週5時間程度 | |

【注意事項】

※ 助成額上限（人件費）には、補助者雇用に係る人件費として保険料・通勤手当等が含まれる。

4. 申請手続

申請書（様式1）を、平成27年8月27日（木）（厳守）までに各部局窓口に提出すること。

5. 補助者の採用

- (1) 支援決定は、補助者の雇用にかかる経費を支援室で負担することを決めるものである。
- (2) 補助者の選定に当たっては、原則として対象者が行い、採用手続きは、所属部局において行うこと。
- (3) 本支援制度の助成金では、補助者の出張費を出すことはできない。
- (4) 対象者の所属する研究室・研究グループ内の学生・院生を補助者として雇用することはできない。
ただし、補助者に特殊スキルが必要等の事情があり、かつ補助者の本来業務（研究）に差支えない場合は可能とするが、事前に支援室に相談すること。
- (5) 助成額の範囲内であれば、派遣会社の利用も可能であるが、利用の際には事前に連絡すること。

6. 申請に当たっての留意点

- (1) 平成27年度の募集は前・後期の2回だが、補助者の雇用は、申請に対し年度内を期限とするので、複数年度にわたって産休・育休等を取得される場合には、次年度の募集時に改めて申請を行うこと。
- (2) 出産前から雇用し出産後においても同じ補助者を引き続き雇用する場合、対象者は産後休暇中は就業禁止となっているので、補助者に対し事前に業務の指示等を行うこと。

7. 採択

- (1) 支援室において申請内容等の審査を行った後、採択結果を通知する。
- (2) 多数の応募があった場合には、対象者の職位（正規教員、特任教員、博士研究員等）、必要状況、これまでの利用状況及び予算等を加味した上で、総合的に審査して、採否を決定する。

8. 報告書の提出

本支援を受けた対象者は、支援期間終了後速やかに、別に定める様式により実施内容、本支援により得られた効果及びそれに伴い得られた成果等について、支援室に報告すること。

10. その他

募集要項及び申請書様式は、支援室のホームページでも参照できる。

URL : <http://freshu.ist.hokudai.ac.jp/>